

日 本		臺 灣	
主宰団体	「ありがとう台湾」 「がんばれ東日本」 チャリティー演奏会実行委員会	主辦單位	「ありがとう台湾」 「がんばれ東日本」 慈善演奏會執行委員會
構成団体	日本高座日台交流の会 台湾高座台日交流協会	構成單位	日本高座日台交流之會 台灣高座台日交流協會
協力団体	台湾協会/東京台湾の会/早稲田大学 台湾校友会/慶応大学台湾三田会/ 台湾歌壇/奇美集団/三普旅遊企業/ 日台稲門会/台北稲門会/台湾日本人会/ 日華親善協会/神奈川県日華議員連盟	協力單位	台灣協會/東京台灣之會/早稻田大學 台灣校友會/慶應大學台灣三田會/ 台灣歌壇/奇美集團/三普旅遊企業/ 日台稻門會/台北稻門會/台灣日本人會/ 日華親善協會/神奈川縣日華議員聯盟
後援団体	台中市政府/交流協会/台北駐日經濟 文化代表処/亜東關係協会/福島県/ 岩手県/宮城県/青森県/神奈川県	支援單位	臺中市政府/交流協會/台北駐日經濟 文化代表處/亞東關係協會/福島縣/ 岩手縣/宮城縣/青森縣/神奈川縣
主 持 人 (司 会 者) : 一青 妙 音楽製作 (音楽プロデューサー) : 古川 精一 企画製作 (企画プロデューサー) : 檀上 典子		散文作家、舞台女演員 (ひととたえ) 歌劇院歌手 (原德國埃森市立歌劇院 專屬歌手) 亞細亞智慧財產保護股份有限公司 總經理	

日 本	臺 灣
副委員長 (順不同)	副委員長
岩本 久人 福島県双葉町議会 副議長	台灣高座台日交流協會
吉野 稜威雄 元平塚市長	新海區會長 陳 英群
笠間 新一郎 綾瀨市農業委員	台北副會長 方 錫義
高橋 富蔵 大和市議会 元議長	台北副會長 宋 灯山
井上 貴雄 有限会社三富代表取締役	桃園區會長 簡 士性
益田 駿 元神奈川縣議会 副議長	楊梅區會長 詹 献煌
藤代 耕一 元横浜市議会 議長	新竹區會長 鄭 文雄
真鍋 藤正 真鍋税務會計事務所 所長	苗栗區會長 邱 仕才
菊池 鎮夫 FMやまと 局長	彰化區會長 吳 則彬
西田 剛幸 ジョイフェスト(株)代表取締役	雲林區會長 鐘 金盆
駒形 光祥 大和市全国県人会連合会 会長	嘉義區會長 楊 德宗
北村 友雄 元台北稲門会 会長	新化區會長 羅 安國
栗山 威郎 李登輝友之会神奈川県支部 局長	新營區會長 黃 玉蘭
藤代 優也 神奈川県議会 議員	台南區會長 陳 等村
芥川 薫 座間市議会 議員	高雄區會長 陳 達見
池本 好伸 元全日空台北支店長	宜蘭區會長 林 燦桐
鈴木 義範 座間市教育委員	常務監事 林 天壽
増田 和夫 (株)GLART取締役	顧問 黃 茂己
政森 信之 社団法人大和法人会 会長	顧問 蔡 焜燦 李登輝民主協會理事長
柚原 正敬 日本李登輝友之会事務局長	
青木 敦子 書道家	
四海 孝志 (有)四海設計代表取締役	
顧問 吳 正男 横浜華銀前理事長	
顧問 上條 成弘 トップライングループ 会長	



賀 辭

台灣高座台日交流協會 理事長 李 雪峰

本次台灣與日本高座會於2014年於臺中市中山堂舉辦「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會。企劃本次演奏會的緣由，2013年5月9日於日本座間市舉辦的「台灣高座會留日70周年歡迎大會」所剩餘之公積金，經過縝密討論的結果，日本高座會提出2011年3月11日東日本發生前所未有的大地震時，對於比誰都痛心即刻支援日本首居全球第一的國家“台灣”，「高座日台交流之會」代表日本國民，正逢三周年時期構思出以遭遇悲慘事件而重新振作起來的災民們為主，透過音樂傳達感謝之意的「感謝台灣」演奏會之企劃，並將此想法傳達給台灣高座會。如此一來本會也以「加油東日本」演奏會再度傳送激勵的能量。再將每年慣例的秋季台灣高座會第26屆聯誼大會提前當作演奏會的前哨。於是促成了此次日本高座會「感謝台灣」與台灣高座會「加油東日本」合辦慈善演奏會之活動。

追溯到70年前，二次大戰戰禍中在高座海軍工廠為海軍戰鬥機生產投注了性命的8400餘人台灣少年工所編織的「高座之情」為根底締結出「心中的祖國」「第二故鄉」的羈絆，建立出台日間的深交和互助關係。這是台灣高座會誠摯的心聲。

最後，在衷心敬祝演出者的諾貝爾化學獎得主根岸英一博士、歌劇唱將古川精一先生、MJC合唱團、津輕三味線、國立台歡師範大學音樂系、楊艾琳系主任所率領的合唱團、以及帶領中壢青少年管弦樂團的指揮—山路讓先生、協贊和提供支援的各團體事業蓬勃發展，同時也祝前來參加演奏會的國內外觀眾事事順心。期望台日兩國繁榮興盛與更深的交流。感恩合十。

祝 辭

台灣高座台日交流協會 理事長 李 雪峰

この度、日本と台湾の高座会が2014年4月1日、台中市中山堂にて「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会を開催するに至った経緯は、先の2013年5月9日、日本の座間市で開催した「台湾高座会留日70周年歓迎大会」で発生した若干の余剰金の適切な使い道を検討した際、高座日台交流の会から2011年3月11日に東日本が未曾有の大震災に遭遇した時、誰よりも心を痛み世界一の支援を早くしてくれた台湾の皆様に対し、「高座日台交流の会」が日本国民を代表し、改めて三周年を期に罹災の悲しみから見事に立ち上がった人達を中心に音楽を通じて感謝の意を伝える「ありがとう台湾」演奏会を行いたい案の浮上り、台湾高座台日交流協会に伝わり、ならば本会も「がんばれ東日本」に更なるエールの発声に、恒例の秋季台湾高座会第26届聯誼大会を前倒しに挙行、演奏会の前哨として、日本高座会は「ありがとう台湾」台湾高座会は「がんばれ東日本」の共同演奏会で、罹災地東日本の早日復興を念じる本会の開催となりました。

今を遡る70周年余年前の大戦渦中に「高座海軍工廠」等で海軍機生産に命を賭した8400余名の台湾年少工が紡いだ「高座の情」を糧に「心の祖国」「第二の故郷」の絆を結び、日台親善の深交と互助を築いて参りました。台湾高座会の誠実なる心の声であります。

末筆に、出演者の、ノーベル化学賞の根岸英一博士、オペラ歌手の古川精一様、MJCアンサンブル、津輕三味線、司会者の一青妙様、国立台湾師範大学音楽学部、楊艾琳部長引率のコーラス団、中壢青少年管弦樂團引率の指揮者、山路讓様、協賛、支援団体の皆様方の益々の御発展を、衷心より祈念すると共に御礼申し上げ、演奏会の盛会を希うと共に御在席の国内外観衆の皆様のお幸を祈念致して、日台両国の彌榮と更なる深交を願って本日の挨拶とさせていただきます。 合掌



賀 辭

前台灣總統 李登輝

祝賀今天「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會的開演。

今天這場演奏會，是由日本高座日台交流之會與台灣高座台日交流協會共同舉辦，對於各位竭盡心力促成此事，謹由衷表達敬意。

2011年3月11日午後新聞播出的日本慘狀，迄今都難以忘懷。

當時我立刻執筆，連夜致函問候日本諸位。災情報導接踵而至，令人憶及台灣1999年發生的921大地震，同時想到日本災民的不安、焦慮與悲傷，內心宛如刀割般的痛楚。

而且，面對大自然的凶猛威力，災民絕不向命運低頭，猶記我在信裡寫下：「請打起精神！請鼓起信心與勇氣！」

日本災民展現出守法循紀的舉止和奮不顧身的犧牲小我，正是所謂的武士道精神。雖然，日本現在已經不太使用「武士道」這個辭彙，但這是武士精神尚存的明證，而且還受到世人的讚賞。

另一方面，一聽到日本發生地震的消息，台灣人內心感傷，視痛猶己，從而毫不吝惜提供物質和精神上的援助，我以身為台灣人的一份子而感到榮耀。眾所週知，很多台灣人向日本遞懷送暖，結果造就了全球唯一超過200億日圓的善款。

戰時年甫青澀即往赴日本內地、投入戰機生產行列的高座會諸位，以及支持高座會的日本諸位，雖然終戰已近七十年，雙方的交流顯然沒有淡化，這就是日本人與台灣人的情誼如此緊密的基礎。

今天的慈善演奏會，我想是日本對台灣表達「感謝台灣」的心意，以及台灣向日本傳達「加油東日本」，進而彼此聲援互勉的盛會，本人衷心期盼今天象徵台日情誼的演奏會圓滿盛大。



祝 辞

元台湾総統 李 登輝

本日は「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会の開催おめでとうございます。

このチャリティー演奏会は日本高座日台交流の会と台湾高座台日交流協会の皆さんが主体となって本日の開催にこぎつけられたとのこと、皆様のご尽力に心より敬意を表します。

2011年3月11日、午後のニュースに映しだされた日本の惨状は、今でも忘れることは出来ません。

私は早速ペンをとり、その夜のうちに日本の皆さんへ向けたメッセージを発信しました。次々報道される災害状況は、1999年に台湾で発生した921大地震を思い出させると同時に、被災された皆様の不安や焦り、悲しみなどを思い、私は刃物で切り裂かれるような心の痛みを感じたのです。

そして、大自然の猛威を前に、決して運命だとあきらめることなく、「元気を出してください！ 自信と勇気を奮い起こしてください！」と綴ったのを覚えております。

被災された日本の人々が見せた節度ある行動や献身的な自己犠牲は、まさに武士道精神そのものでありました。武士道という言葉自体はいまの日本ではあまり使われなくなっていたとしても、その精神が決して失われていなかった証左です。そして、それを世界中の人々が賞賛したのです。

その一方で、日本での震災発生の一報に接した台湾の人々が、我がことのように心を痛み、物心両面での支援を惜しまなかったことを、私は台湾人の一人として誇りに感じております。台湾の多くの人々が日本に思いを寄せた結果、全世界でも類をみない200億円を超える義援金となったことは皆さんご承知の通りです。

こうした日本と台湾の人々の密接な絆の礎には、戦時中、まだ幼さを残す年頃に日本内地へ渡り、戦闘機の製造に従事した高座会の皆さん、そしてそれを支えた日本の皆さんの存在と、戦後70年近く経っても色褪せることのない交流があったことは疑いがありません。

本日のチャリティー演奏会は、日本から台湾へ「ありがとう台湾」という感謝の気持ちを、そして、台湾から日本へ「がんばれ東日本」という更なるエールを相互に贈りあう会になるとうかがっております。日本と台湾の絆を象徴するような本日の演奏会が盛会となりますことを心よりお祈り申し上げます。



賀 辭

臺中市長 胡志強

台灣高座台日交流協會與高座日台交流之會，長達20年致力於雙方交流，會長李雪峰先生去年接受日本政府授予「旭日小綬章」獲得極高的評價。這次「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會能在臺中盛大舉行，由衷地感到喜悅。

音樂，可以陶冶心性，薰染氣質；音樂，也是療傷止痛的良方，可以慰藉心靈，鼓舞人生。藉由本次的演奏會，可加強臺灣與日本的友好親善關係。

期待再次透過悠揚動人的樂音，用音樂與熱情交織出關懷與行動，讓社會充滿溫馨與祥和。謹致上最誠摯的敬意，祝福音樂會演出圓滿成功，並祝福大家身體健康、萬事如意！



祝 辭

台中市長 胡志強

台湾高座台日交流協會と高座日台交流の会は、20年以上に渡り日台の交流に尽力された功績に対し、昨年、李雪峰氏に日本政府から「旭日小綬章」が授与された事で高い評価を受けました。「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会が、台中で盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

音楽というものは人間形成を向上させ気質を高めるものです。さらに心の傷を癒し人生を豊かにしてくれます。今回の演奏会は日台の友好親善の絆の強化に繋がるものと思います。

美しい感動的な音楽を通じて平和な社会の構成となります事を祈念し、演奏会のご成功をお祈り申し上げますと共に、ご参加の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



胡志強



賀 辭

亞東關係協會 會長 李 嘉進

今天欣逢 貴協會第26屆聯誼大會，本人謹代表亞東關係協會向各位申致由衷賀忱，並向專程遠道來華參加聯誼大會的日本貴賓，表達誠摯歡迎之意。貴協會長年來在李理事長、謝秘書長及全體會員的共同努力下，每年與日本姐妹會「日本高座日台交流之會」進行互訪並舉辦聯誼活動，對增進兩國民間友好交流貢獻良多，至深感佩。

本人於2013年5月銜命擔任亞東關係協會會長，負責對日事務，深感責任重大，所幸在台日各界大力協助下，去年順利簽署「台日電子商務合作協議」、「藥物法規合作框架協議」、「鐵路交流及合作備忘錄」、「金融監理合作備忘錄」等6項協定。

在觀光交流方面，去年台日雙方人員往來達370萬人次，創下歷史新高。在經貿交流方面，去年台日雙邊貿易總額達624億美元，日本是我國第二大貿易夥伴及外資與技術之重要來源，我國則是日本第五大貿易夥伴。台日兩國互為重要鄰邦，雙方各項交流頻繁而且密切，在雙方深厚情誼之基礎上，相互友好關係不斷增進，近年來獲得長足進展，目前台日關係可謂處於40多年來最佳時期。

未來盼在台日既有良好基礎上，賡續推動及擴大雙方在經貿、文化、教育、觀光、體育及科技等領域之合作，還望 貴協會及日本友人續予指導及支持。

最後，敬祝 貴協會第26屆聯誼大會圓滿成功，各位會員及日方與會佳賓，身體健康、萬事如意。



祝 辭

亞東關係協會 會長 李 嘉進

本日、貴協会「第26屆聯誼大會」にあたり亜東関係協会を代表し謹んで、各位様に祝辞を申し上げます。又、聯誼大會へご参加された日本の皆様を衷心より歓迎いたします。

貴協会は永年、李理事長、謝秘書長及び全会員の協力の下、毎年日本の姉妹会と相互訪問による聯誼活動を継続されました。それは両国の友好的親善交流の増進に多大な貢献となっております。

この度311東日本大地震における我が国からの救済への感謝、さらに「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会の開催にあたり深い意義があるものと謹んで感謝申し上げます。

私は2013年5月、亜東関係協会会長に就任し、対日業務に大きな責任を感じております。幸い台日各界のご協力を得、去年は「台日電子商務合作協議」「藥物法規合作框架協議」「鐵路交流及合作備忘錄」「金融監理合作備忘錄」など6項の協定の調印を致しました。

観光方面では去年台日双方の往来は370万人を超過し、これまでの最新記録を達成致しました。経済貿易方面では去年台日双方貿易総額624億米ドルに達し、日本は我が国の第二位の貿易パートナーとなり、さらに外貿と技術では重要な源となっております。日本は台日両国において最も重要な隣国であります。

双方の頻繁な交流は情誼を基礎に、この40年来で最高の時期であると思っております。これからの台日が築かれた良好の基礎の上に貴協会及び日本の皆様の御指導とご支援で、さらになる経済貿易、文化、教育、観光、体育、科学などが発展する事を願っております。

最後に貴協会第26屆聯誼大會のご成功と各位会員の皆様、日本からご参加頂いた皆様方の御多幸を心からお祈り申し上げます。

賀 辭

經濟再生擔當大臣・衆議院議員 甘利 明



對此次象徵緊密聯繫台日民間關係的活動，由衷地獻上讚予和感謝。同時我也再次感謝台灣各位在三年前當日本遭逢前所未有的災害時，比任何人都更加表示痛心並給予了最多的援助。

在我的選區裡面，現還保有大戰期間台灣與日本青年們共渡甘苦患難時光的台日關係象徵之一的高座海軍工廠。座間市與海老市之間，以及大和市都還留有台日青年工人的宿舍。以製作飛機兼備勞動與學問而開工的高座工廠，隨戰況的惡化工作負擔也跟著加劇。在那樣艱辛的環境下台日的學徒們依舊培養出情感，結下深厚的友誼。

而當時擔任舍監的，便是我的後援會長，也就是擔任這次活動的日方執行委員長一大和市議會議長石川公弘的父親。因為這樣的緣分，才有機會和李雪峰會長等台灣高座會會員們有深入的往來。台灣人非常的喜歡日本而日本人亦相當喜歡台灣，這是以前到現在都不變的心情。

身為此次有著日方對於台灣的感謝而台灣方面也稍來對二次災區的激勵與鼓勵的話這樣別具意義的慈善演奏會，身為關係著之一實是喜不勝收。期望這次演奏會能再更加的促成台日的連結，在此謹表慰問。

祝 辭

經濟再生担当大臣・衆議院議員 甘利 明

日台の民間レベルの絆の強さを象徴する今回の催しに、心からなる賛同と感謝を申し上げますと共に、三年前に日本が未曾有の災害に遭遇した時、誰よりも心を痛め、世界一の支援をしてくれた台湾の皆様に対し、日本国民を代表し、改めて感謝を申し上げます。

わが選挙区には、今日の日台の絆の一つになっている戦時中の日台少年工の苦楽を共にした高座海軍工場がありました。座間市と海老名市の間に工場が、そして大和市には日台少年工たちの寄宿舍がありました。戦闘機を作る労働と学問との両立でスタートした高座工場は、戦況の悪化と共に労働に特化していきました。日台両国の少年工たちは、つらい苦しい戦争下の状況の中でも友情をはぐくみ、絆を強めていきました。

少年工たちが集う寄宿舍の舍監をしていたのが、私の後援会長であり、今回の日本側実行委員長である石川公弘元大和市議會議長の父上でありました。そんなご縁を頂き、李雪峰会長をはじめ、台湾高座会会員の皆様とも親交を深めてまいりました。台湾の人々は日本が大好きで日本の人々も台湾が大好きです。昔も今も変わらぬ心情です。

この度、日本側からは台湾に感謝し、台湾側からは再度被災地に激励を送る双方の意味を込めたチャリティー演奏会が開催されることになり、関係者の一人として喜びに堪えません。今回の催しが更なる日台の絆となりますことを祈念し、ご挨拶と致します。